

うえだ オレンジベスト 見守り 情報

--- 上田市少年育成センター 通信 ---

上田市教育委員会生涯学習・文化財課 上田市 大手 1-11-16 上田市役所南庁舎 電話:23-6375 FAX:23-6368 令和8年7月10日 R8-2号

駅前啓発活動

うえだ オレンジベスト見守り隊



こんにちは！
げんきですか

困っていること、悩んでいること
があったら気軽に電話してみてください

青少年相談電話
(ハローダイヤル)
専用電話 22-8080
毎週月～金曜日(祝日を除く)
午前9:00～午後4:00
上田市少年育成センター

学校が夏季休業に入る7月を「青少年の被害・非行防止全国強調月間」として、青少年の健全育成について一層の充実と定着を図る取り組みが全国で一斉に行われます。成年年齢が18歳に引き下げられ、18歳及び19歳の少年について特例を定めた改正少年法が施行されています。

少年育成センターでは、上田地域振興局総務管理課・上田駅を利用する高校生・駅前交番・上田市こども安全安心見守り委員会と連携し、7月1日(水)夕刻、県の実施要綱に基づいて、上田駅前にて啓発活動を実施しました。

「オレンジベスト見守り隊」の桃太郎旗のもと、2つのメッセージ(青少年相談電話<左>・自分を大切にしましょう<右>)を添えたポケットティッシュを配布しながら、青少年の健全育成の啓発とあいさつ運動を行いました。

さくら国際高校の生徒有志の皆さんには、アルクマがデザインされた「信州あいさつ運動」のたすきをかけて、笑顔のあいさつ運動に協力をいただきました。

上田駅前パレオビル2階のテラスには『大人が変われば 子どもも変わる 上田市・上田市教育委員会』の横断幕を1か月間掲げています。

自分を大切に
しましょう

・少年の喫煙・飲酒・薬物乱用・
暴力行為等は禁じられています
・あなたのことを見守っている人
がいます

上田市少年育成センター
(上田市少年補導委員会)
電話 23-6370

重点課題

- ・「ネット利用におけるこどもの性被害等の防止」
(ペアレンタルコントロール) <関連情報:最終頁>
- ・「有害環境への適切な対応」
<環境チェック活動 関連情報:頁下>
- ・「重大ないじめ・問題行動の事前防止」
<上田市青少年相談電話 22-8080 ハ(8)ロ(0)ー ダイヤル>



環境浄化活動(環境チェック)活動 展開中*

上田市こども安全安心見守り委員が中心となり、地元自治会や青少年育成団体関係者の協力をいただきながら、事業主様から、日頃の青少年の気になる様子などのお話をうかがう活動です。

事業主・店舗の皆様におかれましては、見守り委員をはじめ関係者が店舗を訪問した際には、御協力をいただきますようお願いいたします。

～ こんなお店を訪問します ～

映画館 酒類提供飲食店 レストラン、喫茶店等飲食店 質屋、金属くず、リサイクル店 書籍雑誌販売店
パチンコ・スロット店 ボウリング場 酒類販売小売店 たばこ小売店 ドラッグストア(医薬品小売店)
カラオケボックス ゲームセンター コンビニエンスストア マーチャン店 マンガ喫茶・ネットカフェ
成人玩具販売店 ビデオ販売・レンタル店 PC、携帯ショップ・電器店 複合施設・スーパーマーケット



少年育成センター活動A

<5月27日(水) サントミュージゼ・アリオ巡回>

武石・別所地域の見守り委員(代表)・特別見守り委員・少年育成センター事務局が、『サントミュージゼ』を訪問し、サントミュージゼ・アリオ店舗の様子を巡回して、児童・生徒の実態把握をしていただきました。



交流文化芸術センター係長：馬場喜一様よりサントミュージゼの普段の様子をお聞きしました。

若い人たちが集う施設になってきている。不適切な使用をする団体や個人については、誰でもが安心して使えるように注意を促すこともある。館内の開放は、22:00 までになっている。不適切な使用にならないように注意をしている。芝生公園でのくつろぎなども多くの市民の方にご利用して頂いている。これから、高校の文化祭が近づいて、利用する高校生が多くなる予想です。



<6月23日(火) 上田駅周辺・しなの鉄道 巡回>

今回、川辺泉田地区の見守り委員(代表)・特別見守り委員・少年育成センター事務局で、上田駅周辺と列車内の様子を巡回しました。公共性を大切に取り組まれているしなの鉄道、駅前駐輪場管理事務所に利用状況や近況のお話ををうかがいました。

温泉口およびお城口2か所の駐輪場管理事務所の方からは「外国の方の利用が増えていて言葉が通じないので不安がある。」「太いタイヤの自転車・電動自転車はラック(施設)に入らずバイク置き場に保管しているが、台数が増えている。」等のお話ををいただきました。



しなの鉄道の営業課の方からは「スマホやイヤホンの使用が増えたことで、危険や不審者に気付きにくなっている。」「電子機器の落とし物が増えている」等のお話をいただくと同時に「地方路線(鉄路)を守る使命(強い志)」についてもお話をいただきました。その後、2班に分かれ車掌の方と一緒に、田中-上田駅間、戸倉-上田駅間の列車に乗車しました。日頃からの市民の足として公共交通の利便性・サービスの向上への取組みについても研修する機会となりました。青少年を含む乗車マナーはとても良好でした。



旧大屋駅舎

大屋と諏訪？

疑問に思われるかもしれませんが...

当時、和田峠旧道(中山道)を荷馬車で越え、信越本線を利用して横浜へつながる鉄路は、糸都岡谷を支える流通の要でした。

明治45年(1912年)に建てられた旧駅舎から(本年2月)引き継ぎを終えた新たな駅舎(写真右)は、しなの鉄道 大屋駅として新たな歴史を刻んでいます。

「諏訪の湖水をみる人は 大屋を降りて和田峠

こゆれば五里の道ぞかし 山には馬も駕籠もあり」『鉄道唱歌』第4集24番より♪

大屋駅は、明治26年(1893年)信越本線(開業当時は直江津線)開通(延伸全通開業)の際には在りませんでした。(「歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR」11号より) 当時、中央本線はまだ未開通(岡谷延伸は明治38年)でした。

蚕糸業で栄える諏訪・岡谷地方との物流経路地として、田中駅と上田駅の間、明治29年(1896年)、全国初の地元住民による「請願駅」として大屋駅が開業しました。

『大屋停車場碑』(明治33年建立

令和6年8月現存のものに)

には、その経緯が刻まれています。



現大屋駅舎 <現在の大屋停車場碑>

～ ～ 上田市の 輝く子どもたち ～ ～



「探究から地域連携活動へ」 上田染谷丘高校 3 年探究「SOMENET 活動」から

「ダンスを楽しむ高校生から」 上田東高校ダンス班 21 名の皆さん

こども安全安心見守り委員会 総会・全体研修会(5 月 8 日)

こども安全安心見守り委員会では若者を見守る取り組みの一環で、総会・全体研修会で地域の高校生が日ごろ、どんな活動しているのかを発表していただく機会をつくっています。今回は上田染谷丘高校の千葉詠太さん・荻原星音さん・橋本望さん 3 名の「SOMENET 活動」について発表をしていただきました。



テーマ
「システムの妥当性」から考えるデザインの作り方」と題して、
文化祭時の

案内看板の作成についての企画を提案して、文化祭で実績を積み、読みやすい文字体、矢印のデザイン等を工夫して、アンケート調査から「システムの妥当性」の評価を行いました。

次に上田市役所の案内サインをデザインして設置しました。具体的には、南庁舎入り口から郵便局や銀行への案内板を作成し設置をしました。設置前は、郵便局の位置や銀行の位置を尋ねる来庁者が多かったが、案内サインを設置してからは、聞かれることが少なくなり、市役所職員は、大変喜んでいました。

この活動を通して、高校生自身が、「人に寄り添う事の視点や大切さを身をもって感じる事ができた。」と語る高校生に学びの探究の頼もしさを感じることができました。ソメネット活動は、長野県の高校生の代表として、今年 3 月には「マイプロ全国 SUMMIT」へ出場も果たしています。



上田東高校のダンス班に所属する 21 人が、若さを全面出した、パフォーマンスを示してくださいました。ダンスの動きに意味を持たせ、見る人にメッセージを伝えることを目的にして

います。素晴らしい考え方であると思います。上田東高校ダンス班は顧問：清水章子先生、部長：井上陽彩（ひいろ）さんを中心に、一致団結して取り組んでいます。

上田東高校ダンス班は、2025 年長野県ダンスフェスティバルで優勝しました。その時に、踊ったダンスのテーマは「未来」でした。ダンスを作り上げるまでに、全員で、動きを考察しながら作り上げた作品であることを井上部長が語ってくれました。ダンスは、圧巻でした。



発表終了後、宮下会長・教育次長と笑顔の記念撮影

総会・全体研修会への参加者の感想

- 上田染谷丘高校の「SOMENET」の取組みについては、システムとはどういうものから始まり、企画書を作成し、しっかり活動に取り組んでいました。データを取り、システムの完成度を客観的評価し、高めていく姿勢は高く評価できます。また母校だけではなく、上田市役所の表示案内を一部作成したとのこと、地域のためになってとても価値のある活動だと、感動しました。
- 上田東高校ダンス班のパフォーマンスはとても生き生きしていて、微笑みながら楽しそうに踊っていて勇気づけられました。「未来へ」と言うダンスは、表現力が強く、何かを訴えかける芸術的なダンスでした。若さいっぱいで、一生懸命さが伝わって、感動しました。

お知らせ 掲示板

7月は「青少年の被害・非行防止全国強調月間」です

7/1 (水) 街頭啓発活動【全県一斉活動】<正副会長・特別見守り委員>

7/3 (金) 夜間巡回活動「サントミュージゼ・ショッピングセンター」<指定班>

7/9 (木) 県青少年補導活動推進大会 塩尻市<希望参加>

信州上田祇園祭 7/18(土) 上田わっしょい 7/25(土) 両日、警察と連携して、市民まちづくり推進部(市役所職員)による「夏祭り駅前パトロール」が実施されます。



スマホ・ネットを かしこく安全 に使うために**

インターネットにつながるスマホ、ゲーム、タブレットやパソコン(PC)などの電子メディア機器が子どもたちに欠かせないツールとなり、学校では、ひとり1台の端末が教育活動に導入・活用されています。

『インターネット・ゲーム障害』という名称で、(DSM 米国精神医学会診断マニュアル で) 依存症として認知されています。

青少年の発達段階では、自己コントロールに重篤な問題が露呈するため、子どもたちが適切に電子メディア機器を利用し、かしこく安全に向き合うことへの啓発を目的に、上田市教育委員会では、**啓発リーフレット**を毎年発行しています。また、**毎年更新**を行っています。

未成年者のゲーム課金・不適切な写真や動画拡散・なりすまし投稿や交流・不審な人や物との接触・性被害への進行・いじめや差別・暴言投稿・自律神経への影響 等々心配はつきません。



健康面では、視力低下・ゲーム・動画鑑賞による生活リズムの乱れ。精神面では、バーチャルな世界で攻撃性が高まったり、ゲーム内では人や命を大切にしない思考傾向に陥ることなども指摘されています。

『動画鑑賞を自己管理できる子どもは、成績が高い傾向がある…』と聞くと大人はついツールの使用制限を考えてしまいます。是非、子どもたちと**話す機会**をつくって、ルールや約束を**一緒に考え**、かしこく安全にスマホ・ネットに触れていきましょう！

小中学校に配布した啓発リーフレットは、上田市のwebサイトでも閲覧・ダウンロードすることが出来ます。国や県の参考になる情報webサイトの紹介もありますので、これを機に子どもも大人も一緒になって、ネットや電子メディアの特性と危険について考えてみてはいかがでしょうか。



上田市教育委員会
啓発リーフレット
を掲載するサイト



【お知らせ】 見守り委員活動の 継続依頼（意向調査）について

5月号の「オレンジベスト見守り情報」でお知らせしたとおり、令和9年度からは地区自治会連合会に見守り委員の推薦依頼を行わないこととなりました。今後の見守り委員の依頼は「①直接依頼」「②団体への協力要請」「③公募」に切り替わります。

8月に「①直接依頼」として、現任期の見守り委員の皆様へ活動継続をお願いする依頼状（意向調査）を事務局からお送りする予定です。

街頭活動での青少年への声かけや見守り、学校や地域との顔の見える関係づくりなど、これまでの委員活動で積み上げた経験を活かして、引き続き地域の子どものために活動を継続くださいますようお願い申し上げます。

オレンジベストの人が
がいてくれて安心！
（高校生から）



不審者対応の見守りを
お願いしたい（学校から）



オレンジベスト見守り情報 かわら版

【城下地区 B 班】

★4/24（金）19:00-19:50 上田駅温泉口でトイレ・自転車置場等を巡回しました。自転車置場では管理人と話しましたが、特に問題ないとのことでした。上田駅2階ではいつもより多くの人が電車時間を待っていました。声掛けしながら巡回しました。午後7時を過ぎても大勢の高校生がおりクラブ活動のためこの時間になったとの話が多かった。気をつけるよう声かけをした。

【東部地区 A・B 班合同活動】（あいさつ運動）

★5/21（木）7:20-8:20 雨降りの日に東小学校前で挨拶運動をしました。傘を片手に低学年の子供達は元気にあいさつをしてくれました。やはり、高学年の生徒より低学年の生徒の方が元気に大きな声であいさつしてくれていました。雨降りのためか、車での登校も多く見られました。

【南部地区 B 班】

★6/3（水）19:00-20:00 温泉口は人通りは少なかった。ベンチには2名の女子高校生が居たのみ。駅前周辺も人通りも少なく危険な様子もありませんでした。お城口の街路樹に多数のムクドリの鳴声が凄かった。これから夏に向かい、人の動きも多くなってくると思われる。引き続きパトロールを行っていきましょう。

【南部地区 A 班】

★4/16（木）15:30-16:30 良い天気で助かりました。今年を予言するような少し暑い日でした。歩いている方も夏の服装が目立っているようです。子供は進級し新学期になり色々な面で分岐点になり、不安定な気持ちになりがちなので、気をつけていきたいと思います。暴走族も市役所の通りを2台ぐらいですが、22時ごろから出はじめています。自由もいいですが、若者には道を外さない様にして欲しいものです。各部署で連絡をとりあいたいと考えています。補導活動では異常ありませんでした。

【川辺泉田地区 B 班】

★4/10（金）17:00-18:00 新学期最初の週末だったが、雨降りの影響か、人出はあまり多くなかった。親子連れを含め子供にはできるだけ声掛けをした。今回売り場で目を引いたのが「ぶくぶくシール」などと呼ばれる立体的なシールの多さだ。子供用品の店だけでなく、電気店、書店などにもならんでいた。人気が高まり、同じ種類は1人2点まで、違う種類は5点までなどと制限されていた。ニュースでは過熱ぶりが言われ、お金や友人関係に絡む問題も指摘されている。大人も無関心ではいけないと感じた。

オレンジベスト見守り情報 かわら版 No.4 4～6月の見守り活動の様子

こども安全安心見守り委員の皆さん、いつも活動にご協力いただきありがとうございます。前回に続き各地区での街頭活動の様子をお伝えします。今後の活動の参考にご覧ください。

【東塩田地区】（あいさつ運動）

★4/22（水）・24（金）7:30-8:00 泣きながら登校して来た子がいたので、ティッシュを渡して涙と鼻水をふかせ、来てくれたその子の同級生にあとをお願いした。県道で子供の降車のために停まった車がいって、後続の車のイライラが手に取るようにわかり運転者は高齢でしたが、場所を考えていただきたいものだと思います。子ども達はあいさつも元気よく登校していきました。

【川西地区】（あいさつ運動）

★5/19（火）7:30-8:00 浦里小学校の正門前で登校してくる児童に「おはよう」「元気に勉強してね」などの声掛けを行いました。皆元気に登校して、自分の声掛けに「おはよう」と返してくれました。登校してからの校庭のランニング又は歩きの習慣は続いています。運動会が近いので全員気合が入っているようでした。校長先生も来ていただき登校した児童にジェスチャーを交えて「今日もがんばろうね」と激励の言葉をかけていらっしゃいました。

【丸子中央地区 A 班・内村地区合同活動】

★5/26（火）15:30-16:10 本日は、内村地区班長さんから内村地区では児童・生徒に出会うことが少ないということで、当班の定期巡回に参加のご要望を頂き、同行して頂きました。今回も小学校の下校時刻に合わせて小学校周辺を重点的に巡回し、小学校正門前では多くの児童に声掛けをしました。児童たちから、「今日は一人増えているんだ、何で？」と返してくれる子や、「今日もおじさん達いるよ～」と話す子達もあり、我々も認知され始めたことに嬉しく感じました。先生にもご挨拶して、我々の活動に理解頂けていると実感しました。

（事務局から） 昨年の不審者情報以降、児童や地域からの信頼も格段に増したのではないのでしょうか。「今日は1人増えているね」——子ども達は大人のことをよく見ていると思いました。地域の実情に合わせた内村・丸子中央両班の合同活動も柔軟な工夫で今後も継続いただければと思います。

【西部地区 A 班】（あいさつ運動）

★5/19（火）7:30-8:00 朝の挨拶運動なので順路はありません。先月実施した時は雨降りで肌寒い中であいさつ運動でしたが、今回は朝から日差しが強く背中がジリジリするくらいでした。変化と言えば今回だけかもしれませんが、いつもより登校のピークが10分ほど遅くなっていました。学校の昇降口が開く時間について何かしらの連絡があったのでしょうか。でも子供たちは元気よく挨拶をしてくれました。



▲西部地区 A 班のあいさつ運動

【長地区】（あいさつ運動）

★6/15（月）・16（火）7:45-8:20 挨拶はほとんどの子どもたちができていた。やはり保護者による車での送迎が多かった。さわやかな朝の空気と光に触れずに登校することがもったいないように感じられた。校長先生は交通整理を兼ねて毎日校門に立たれているが、教頭先生も野外で挨拶をされることが多く、良い雰囲気で一日の学校生活が始まっているように思えた。

★6/17（水）・18（木）7:30-8:00 大変元気に自分から挨拶できる子が多い。登校時間も全体的に早く、7時50分過ぎにはほとんどの通学路に人影がなかった。あいさつ運動を行っている場所では、保護者の車での送迎が見えないのでよくわからないが、約4分の1程度ではないかということであった。（校長先生の印象では）